



コープしがは、平和な社会の実現をめざして、命の尊さを考え、お互いの人権を守り安心できるくらしづくりを進める場を広げていきます。

いのち たいせつ



毎年、さまざまな視点から「いのちの大切さ」について考える企画を開催しています。2025年は戦後80年によせた取り組みを予定しています。

いのちの大切さを考える学習会

(2025/4/2)

昨年に引き続き3回目となる動物の命を通していのちの大切さについて考える学習会を企画しました。滋賀県動物保護管理センター（湖南市）にて、職員による愛護学習や、施設見学を行い、殺処分現状やペットと防災についての学習も行われました。身近な動物の命から命の尊さを考える機会になりました。



施設見学の様子

参加者の声

飼育する側がルールを守って最後まで責任を持つことを忘れないでほしいです。この施設の事を多くの人に知ってもらいたいと思いました。

県内戦争遺跡巡り (2024/7/27)

「戦争」を身近な問題として捉えることをめざして開催しました。県内にある戦争遺跡の見学やお話をお聞きして、平和について考える機会となりました。



八日市掩体壕（東近江市）見学の様子

参加者アンケートより

滋賀県は、戦争遺跡があるイメージがなかったが、今回実際に見学をして、話を聞く事で「滋賀県でも戦争で空襲や壕があったんだ」と強く感じる事が出来ました。

「平和募金」の取り組み

コープしがでは、助けあいの精神を大切にする生協として、ピースアクションinヒロシマ「平和スタディツアー」や、県内戦争遺跡巡りなどの、県内外の「いのち*たいせつ」活動などへの活動参加費用を、募金から充当しています。これは、参加者だけに費用負担してもらうのではなく、“私たちが少しずつ費用を出し合って、私たちの代表として参加してもらいたい”と応援する気持ちを寄せ合う平和募金として取り組んでいます。

●2024年度募金金額：1,632,259円
(2023年度までの繰越額含む)